

第11章 教育委員会

1. 委員
2. 教育委員会開催状況
3. 学校教育
4. 生涯学習
5. 青少年健全育成
6. 市民文化の振興
7. スポーツ・レクリエーション
8. 文化財

1. 委員

石井 伸一 平成25年4月1日就任
 須堯 福美 平成28年1月19日就任
 佐藤 志津 平成28年4月1日就任
 川嶋 一永 平成29年7月7日就任

2. 教育委員会開催状況

令和2年度

会議	開催日	議案等内訳件数						
		条例・規則等	予 算	委 嘱	人 事	教育方針等	その他	計
第1回定例会	R2. 4. 15			1件				1件
第2回定例会	R2. 5. 20		1件	1件		1件		3件
第3回定例会	R2. 6. 17			1件			1件	2件
第4回定例会	R2. 7. 15		1件	1件				2件
第1回臨時会	R2. 8. 5					1件		1件
第5回定例会	R2. 8. 19		1件			1件	1件	3件
第6回定例会	R2. 9. 16	1件				1件		2件
第7回定例会	R2. 10. 14				1件	1件		2件
第8回定例会	R2. 11. 18		1件				2件	3件
第9回定例会	R2. 12. 16						1件	1件
第10回定例会	R3. 1. 20			1件				1件
第11回定例会	R3. 2. 10		2件				1件	3件
第2回臨時会	R3. 3. 15		2件		1件			3件
第12回定例会	R3. 3. 25	5件	1件	1件	1件	3件		11件
		6件	9件	6件	3件	8件	6件	38件

3. 学校教育

グローバル化の進展，絶え間ない技術革新等により，社会構造や雇用環境は大きく，また急速に変化しており，未来の予測が困難な時代となっています。急激な少子高齢化が進む中で成熟社会を迎えた我が国にあっては，一人一人が持続可能な社会の担い手として，新たな価値を生み出していくことが期待されています。

八千代市では，学校教育重点目標を次のように定め，持続可能な社会とその創り手の育成を目指します。

現代社会における様々な問題を，児童生徒一人一人が自らの問題として主体的に取り組むE S D（持続可能な開発のための教育）の推進を通じて，「子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育」，「教育を核とした持続可能な地域社会の構築」を図り，SDGs（持続可能な開発目標）の達成を目指していきます。

具体的には，子どもたちに求められる資質能力を社会と共有し連携する「社会に開かれた教育課程」を重視し，主体的・対話的で深い学びの実現，言語能力の確実な育成，理数教育の充実，伝統や文化に関する教育の充実，外国語教育の充実等を図ります。

また，多様な体験活動や道徳教育・人権教育とともに，生徒指導体制や教育相談体制の充実を図り，いじめの未然防止・早期発見に努めます。国際教育・外国語教育については，外国の生活や文化・言語に関心を持たせるとともに，コミュニケーション能力の育成やグローバル社会に対応できる人材の育成をイメージング学習等を通し推進していきます。体育・健康・食に関する指導については，心身の健康を保持増進し，豊かなスポーツライフを実現するための資質能力や望ましい生活習慣の形成を目指します。安全・防災教育では，自律的に安全な行動ができる態度や生き抜く力を育てていきます。

不登校児童生徒への対応，インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進，よりよい教育環境の整備等も計画的に行っていきます。

（重点目標）

- E S D（持続可能な開発のための教育）の推進—
- ・子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育
- ・教育を核とした持続可能な地域社会の構築

(1) 学校施設の現況

令和3年5月1日現在

区 分	市 立	県 立	私 立	計
幼 稚 園	0	0	13	13
小 学 校	22	0	0	22
中 学 校	11	0	2	13
高 等 学 校	0	3	3	6
特別支援学校	0	1	0	1
大 学	0	0	2	2
計	33	4	20	57

小・中学校

令和3年5月1日現在

学校名		区分	創立年月	学級数		計	児童・生徒数		計	教職員数
				普通	特支		男	女		
小学校				学級	学級	学級	人	人	人	人
1.	大和田	明6.4	18	4	22	307	304	611	30.5	
2.	睦	6.5	8	2	10	118	98	216	15.0	
3.	阿蘇	6.3	9	1	10	100	100	200	15.0	
4.	村上	6.9	18	1	19	276	248	524	28.5	
5.	八千代台	昭32.4	16	4	20	252	218	470	30.5	
6.	八千代台西	43.4	12	2	14	186	181	367	23.5	
7.	勝田台	43.4	18	1	19	295	248	543	28.5	
8.	勝田台南	45.4	12	2	14	169	153	322	20.5	
9.	米本	45.9	6	0	6	34	19	53	12.0	
10.	米本南	45.9	6	2	8	50	47	97	14.0	
11.	西高津	46.4	16	2	18	251	226	477	25.5	
12.	大和田南	47.4	26	2	28	421	410	831	38.5	
13.	高津	47.4	17	3	20	278	247	525	28.0	
14.	南高津	50.4	11	1	12	118	132	250	19.0	
15.	村上東	51.4	20	1	21	313	311	624	30.5	
16.	大和田西	53.4	23	3	26	382	370	752	37.0	
17.	村上北	53.4	9	3	12	142	112	254	22.0	
18.	新木戸	59.4	20	3	23	361	342	703	32.5	
19.	萱田	平4.4	23	4	27	414	335	749	39.0	
20.	萱田南	19.4	13	2	15	196	188	384	24.0	
21.	みどりが丘	22.4	25	2	27	401	391	792	36.5	
22.	八千代台東	25.4	20	1	21	348	288	636	30.0	
小計			346	46	392	5,412	4,968	10,380	580.5	
中学校										
1.	八千代	昭22.4	10	5	15	177	183	360	28.0	
2.	睦	22.4	5	0	5	57	64	121	14.0	
3.	阿蘇	22.4	6	2	8	77	58	135	20.0	
4.	勝田台	43.4	14	2	16	253	237	490	30.5	
5.	大和田	47.4	25	1	26	471	427	898	49.0	
6.	高津	47.4	25	2	27	466	444	910	50.0	
7.	八千代台西	50.4	12	0	12	221	191	412	25.5	
8.	村上東	51.9	12	2	14	226	201	427	26.5	
9.	東高津	60.4	8	0	8	115	126	241	19.5	
10.	村上	60.4	11	0	11	160	183	343	25.5	
11.	萱田	平3.4	22	2	24	383	384	767	42.0	
小計			150	16	166	2,606	2,498	5,104	330.5	
合計			496	62	558	8,018	7,466	15,484	911.0	

(2) 令和2年度八千代子どもサミット

① 趣 旨

未来を担う児童・生徒が、地域の問題や将来性等について考え、地域の一員としての自覚と認識を深めるとともに、小・中学校の連携による地域への主体的な参画を目的とする。

② 日 時

八千代子どもサミット
第9回中学生リーダー研修会

12月21日（月）

③ 会 場

八千代子どもサミット
第9回中学生リーダー研修会

各所属校（zoomによる研修会）

④ 参 加 者

八千代子どもサミット第9回中学生リーダー研修会

- ・ 教育長、教育次長
- ・ 市内中学校代表生徒（中学校11校）
- ・ 子どもサミット実行委員、学校担当者

⑤ 内 容

- 地域ディスカッション
- 全体ディスカッション

(3) 学校給食

昭和29年に阿蘇小学校において完全給食が実施されたのをはじめとして、順次、各小学校で給食が実施されるようになりました。昭和45年9月には八千代市学校給食センターを開設し、小学校5校、中学校4校、計9校に給食が開始されました。平成25年4月から、高津調理場を廃止し、新たに西八千代調理場を開設、村上調理場と村上第2調理場とを一体化し、村上調理場としました。現在は共同調理場2施設と単独調理場4施設で1日あたり約16,500食を調理し、小学校22校、中学校11校の完全給食を実施しています。

なお、村上調理場は、施設及び設備の老朽化や食物アレルギー等の課題に対応するため、令和4年7月をもって廃止し、令和4年9月から、新たに（仮称）八千代市学校給食センター東八千代調理場を開設する計画です。

A. 共同調理場方式

令和3年4月1日現在

調理場 区分	西八千代調理場	村上調理場
給食開始年月	平成25.4	昭和52.4
敷地面積	11,000.27 m ²	3,067.81 m ²
建物	5,952.20 m ²	1,664 m ²
給食対象	小学校 11校 中学校 7校	小学校 7校 中学校 4校
運搬車両	10台 (PFI)	3台 (委託)
職員	所長 1名 場長 1名 事務 3名(2) 栄養士 4名(2) 調理員 (PFI) 運転手 (PFI) 機械操作手 (PFI)	場長 1名 事務 2名(1) 栄養士 2名 調理員 (委託) 運転手 (委託) 機械操作手 (委託)

B. 単独調理場方式

令和3年4月1日現在

小学校 区分	大和田	阿蘇	新木戸	萱田
完全給食開始年月	昭和38.2	昭和29.10	昭和59.4	平成4.4
給食室面積	266 m ²	68 m ²	320 m ²	337 m ²
職員	栄養士 1名 調理員7名(5)	栄養士 1名 調理員5名(4)	栄養士 1名 調理員10名(8)	栄養士 1名 調理員12名(9)

※ () 数字は再任用職員、臨時職員の内数

(4) 少年自然の家

① 施設の概要

開設年月日	昭和49年8月22日
所在地	保品1060番地の2
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階
敷地面積	26,411㎡
延床面積	3,499㎡
1階	事務室・所長室・管理人室・保健室・体育室・食堂・厨房・ホール・浴室
2階	プラネタリウム室・研修室・リーダー室・和室・ギャラリー
3階	宿泊室（10人×20室）・引率者宿泊室（5人×2室）
屋上	天体観測室（150mm天体望遠鏡）
屋外	野鳥観察室・キャンプファイアー場・野外炊事場・運動広場・岩石観察園 流水実験場・植物観察園・屋外トイレ・オリエンテーリングコース

② 利用状況

※令和2年度から休止中のため、利用者、参加者無し。

(5) 青少年センター

青少年センターは、関係の機関、団体、民間有識者などと連携を図り、青少年の非行防止活動を総合的、計画的に実践するとともに、健全育成を推進するための拠点です。

① 業務内容

1. 街頭補導活動

青少年の事故や非行を未然に防ぐため補導委員、学校警察連絡委員会の協力を得て、不良行為の少年を早期に発見し、注意・助言などの愛のひと声運動を推進します。

補導は次のような形態で行います。

- ・センター補導 センター職員による補導
- ・中央補導 センター職員と補導委員合同の補導
- ・地区補導 各地区ごとの補導委員による補導
- ・その他 広域列車補導、学校職員、警察との合同補導など

2. 青少年相談

青少年相談は、青少年の非行や怠学などの問題で困っている人（保護者など）からの相談に応じ、その解決のために援助をするものです。

相談内容により、必要に応じて児童相談所などの専門機関への連絡や紹介を行います。

3. 広報活動

非行防止や青少年を取り巻く社会環境浄化の啓発及び非行防止のための広報活動を行います。

4. 関係機関との連携

補導委員連絡協議会および学校警察連絡委員会などとの連携を図り、補導パトロールや情報交換を通して、地区の青少年の健全育成や非行防止を図ります。

② 街頭補導などの実施状況

・街頭補導実施状況

(平成30年度)

時間帯	回数	補導形態				補導少年数		
		地区補導	中央補導	センター補導	学校その他	男	女	計
午前	139回	6回	26回	102回	5回	36人	26人	62人
午後	236回	105回	33回	82回	16回	56人	30人	86人
薄暮	11回	5回	0回	0回	6回	0人	0人	0人
夜間	21回	3回	0回	3回	15回	4人	5人	9人
計	407回	119回	59回	187回	42回	96人	61人	157人

(令和元年度)

時間帯	回数	補導形態				補導少年数		
		地区補導	中央補導	センター補導	学校その他	男	女	計
午前	105回	7回	26回	63回	9回	4人	2人	6人
午後	232回	112回	38回	63回	19回	30人	20人	50人
薄暮	4回	4回	0回	0回	0回	0人	0人	0人
夜間	20回	5回	0回	2回	13回	0人	0人	0人
計	361回	128回	64回	128回	41回	34人	22人	56人

(令和2年度)

時間帯	回数	補導形態				補導少年数		
		地区補導	中央補導	センター補導	学校その他	男	女	計
午前	83回	5回	0回	78回	0回	1人	5人	6人
午後	146回	67回	0回	73回	6回	20人	6人	26人
薄暮	4回	4回	0回	0回	0回	4人	1人	5人
夜間	0回	0回	0回	0回	0回	0人	0人	0人
計	233回	76回	0回	151回	6回	25人	12人	37人

※中央補導について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

・補導少年の状況
(平成30年度)

行為	学職	学 生								有 職 年		無 職 年		小 計		合 計
		小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
		男	女	男	女	男	女	男	女							
喫 煙		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
怠 学		1	0	3	0	28	26	0	0	0	0	0	0	32	26	58
自転車の二人乗り		0	0	0	6	4	14	0	0	0	0	0	0	4	20	24
た む ろ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		39	6	20	8	1	1	0	0	0	0	0	0	60	15	75
計		40	6	23	14	33	41	0	0	0	0	0	0	96	61	157

(令和元年度)

行為	学職	学 生								有 職 年		無 職 年		小 計		合 計
		小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
		男	女	男	女	男	女	男	女							
喫 煙		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
怠 学		0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
自転車の二人乗り		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
た む ろ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		28	20	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	31	22	53
計		28	20	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	34	22	56

(令和2年度)

行為	学職	学 生								有 職 年		無 職 年		小 計		合 計
		小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
		男	女	男	女	男	女	男	女							
喫 煙		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
怠 学		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
自転車の二人乗り		0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	6	6
た む ろ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		22	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	24	5	29
計		23	7	2	1	0	4	0	0	0	0	0	0	25	12	37

・ 青少年相談
(平成30年度)

学職 行為	学 生								有 職 年		無 少 職 年		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女	男	女	男	女							
生活の乱れ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
シンナー薬物など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭内暴力	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いじめ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	3	5

(令和元年度)

学職 行為	学 生								有 職 年		無 少 職 年		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女	男	女	男	女							
生活の乱れ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
シンナー薬物など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭内暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いじめ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

(令和2年度)

学職 行為	学 生								有 職 年		無 職 年		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女	男	女	男	女							
生活の乱れ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
シナー・薬物など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭内暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いじめ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2

・ 青少年健全育成通報運動

単位：件

年 度	通報経路	青少年センターへの通報					直接警察 へ通報 (110番含む)	消防署 への通報	合 計
	小学校	中学校	高校	その他	小計				
30	85	44	10	31	170	369	0	539	
元	66	47	6	12	131	396	0	527	
2	72	41	4	17	134	404	0	538	

・ 主な通報の内容

単位：件

年 度	内容	痴漢・不純異性交遊	飲酒	喫煙	窃盗行為	たむろ	つけ火・火遊び	暴行・傷害	暴走行為	怠学・怠業	空家等への無断侵入	その他	計
30	28	6	26	30	172	8	13	1	11	0	244	539	
元	45	1	21	33	153	11	20	2	2	1	262	551	
2	17	3	37	21	184	17	6	5	0	3	245	538	

(6) 教育センター

教育センターでは、幼児、小・中・高・大学生及びその保護者等を対象として、家庭及び学校における適応上の諸問題について相談を受けています。

教育センターにおける教育相談受理状況（令和3年3月31日現在）

①相談の件数

	対象者（人）						依頼者（人）						件数（件）			
	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生他	小計	父	母	本人	家族他	教員	小計	電話	面接	メール	小計
知能・学業		4	2			6		4		1		5	5			5
性格・行動	1	4	1		2	8		7		1		8	8			8
進路・適正			5	1	1	7		4		2		6	5	1		6
情緒						0						0				0
不登校		1	5			6		5				5	5			5
非行						0						0				0
友人関係			1		1	2		1	1			2	2			2
部活動			5			5		4				4	5			5
学校不信		10	10		1	21		16	1			17	17			17
いじめ	1					1		1				1	1			1
その他		95	63		11	169		135				135	134			134
合計	2	114	92	1	16	225	0	177	2	4	0	183	182	1	0	183

※1件の相談で対象者が複数(兄弟)の場合がある。

②相談の種類

	相談方法				相談者			
	電話	面接	メール	小計	親	当事者	その他	小計
教育相談	48	1		49	43	2	4	49
一般相談	134			134	134			134
その他				0				0
合計	182	1	0	183	177	2	4	183

※相談方法の数値が、相談件数と一致する。

(7) 適応支援センター

適応支援センターは、不登校児童生徒の学校復帰を支援すること、将来的に自立する力を身につけさせることを目的としています。

業務内容

1. 保護者・児童生徒・教職員の相談による支援

不登校の悩みを持つ保護者・児童生徒・教職員からの相談を受けています。

○相談件数

相談者	児童・生徒	教職員	関係機関	保護者	合計
来所	9	70	65	85	229
電話	15	391	80	139	625
合計	24	461	145	224	854

2. 通所による支援

不登校の悩みを抱えた小学生・中学生を対象に、通所による支援を行います。

○通所状況

	中学校	小学校	合計
男	7	5	12
女	17	6	23
合計	24	11	35

3. 訪問相談による支援

不登校児童・生徒のうち、引きこもりの傾向があり、相談機関等へ出向くことができない者を対象に、訪問相談を行っています。

○訪問相談状況

	中学校	小学校	合計
男	0	0	0
女	0	1	1
合計	0	1	1

4. カウンセリングによる支援

カウンセラーによる相談活動・カウンセリングを年間通して行っています。

○カウンセリング実施状況

	中学校	小学校	合計
保護者	2	1	3
本人	16	3	19
合計	18	4	22

4. 生涯学習

本市における生涯学習に関する施策を総合的に推進するための指針として策定した「第2次八千代市生涯学習基本構想」（対象期間：平成23年度～令和2年度）に基づき、生涯学習に関する各種施策を推進しました。

(1) 子ども読書活動推進事業

子どもの読書活動の推進を目的とした「第2次八千代市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちに様々な読書の機会を提供し、読書活動を支えるための環境整備に取り組んでいます。

令和2年度の「ブックスタート事業」においては、関係各課連携のもと、対象者に4か月児赤ちゃん広場などでブックスタートパックを配布予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため4か月児赤ちゃん広場が中止になったことに伴い、配布方法を見直し、令和3年度に配布することとしました。急ぎで受取を希望した286組の親子に対しては、母子保健課等においてブックスタートパックを手渡しました。

(2) 家庭教育推進事業

家庭教育力の向上を目的とし、子どもの発達段階に応じた保護者向けの家庭教育講演会や、家庭教育講座を実施しています。また、ホームページ「家庭教育のページ」を使い家庭教育に関する情報の発信に努め、さらに、各公民館で実施している家庭教育学級に家庭教育指導員を派遣するなど、公民館との連携を密にし、質の向上を図りました。

・令和2年度

① 講演会数：1回 延参加者数：40名

(3) まちづくりふれあい講座

市民の市政に関する理解の促進及び生涯学習の機会の拡大に資することを目的に、出前講座として市職員が講師として出向き、市政の説明や専門知識を生かした実習等を行いました。

・令和2年度

① 講座数：66講座 ② 開催回数：61回 ③ 延参加者数：905人

(4) ふれあい教室

市民ボランティアがこれまでの人生で得た知識や技能を広く若い世代に伝え、学びを通じた交流の場での、心のふれあいを図りました。

・令和2年度

- ① 登録種目 : 7種目(わら工芸、紙工芸、菊づくり、長寿会交流(昔の遊び)、折り紙、
囲碁、日本の伝統文化と江戸しぐさ)
- ② 指導回数 : 9回
- ③ 延参加者数 : 326人

(5) 高齢者学習グループ支援育成事業

ふれあい大学卒業生等を、高齢者学習グループとして市に登録し、施設使用料の減免や学習情報紹介等の支援を行いました。

・令和2年度 ① 団体数 : 11グループ ② 会員数 : 506人

(6) 生涯学習ボランティアバンク制度

各分野において知識、技能及び技術を有する人材を登録し、その知識等を学びたい者に紹介することによって、市民相互の生涯学習活動を支援し、学びを通じた地域のつながりの再生を図りました。

・令和2年度

- ① 登録者数 : 36人
- ② 利用件数 : 2件
- ③ 実施回数 : 3回
- ④ 延利用者数 : 27人

(7) 視聴覚教材センター

常時貸し出している機材・教材と貸し出し回数

(令和2年度)

機 材 ・ 教 材	保 有 数	回 数
16ミリ映写機（注1）	2	0
マルチプロジェクター	1	10
マイク・アンプセット	2	8
スライド映写機	1	0
OHP	1	0
三脚式スクリーン	2	10
暗幕	26	12
ビデオデッキ	1	2
卓上マイクスタンド	1	1
延長コード	2	10
テレビモニター	1	0
CDラジカセ	1	0
DVDプレイヤー	1	5
16ミリフィルム（注1）	278	0
ビデオテープ	341	11

注1. 有資格者が扱う場合に貸し出し

(8) 公民館

① 開館日等

- ・ 開館時間 午前9時～午後5時（大和田・阿蘇・高津・勝田台・村上・睦公民館）
午前9時～午後9時（八千代台・八千代台東南・緑が丘公民館）
- ・ 休館日 毎月第3日曜日、12月27日～1月4日、祝日
（大和田・阿蘇・高津・勝田台・村上・睦公民館）
八千代台・八千代台東南・緑が丘公民館は、祝日も開館

② 施設の利用

学習活動を目的とした団体・サークルに施設の貸し出しを行っています。

予約申し込みは、パソコン、携帯電話などから行えます。なお、申し込みをするためには、事前に各公民館窓口で利用者登録が必要となります。

利用状況

(令和2年度)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
利用者数	3,781	1,511 (933)	3,921	7,954	8,164	5,082	2,878 (598)	5,559	14,318	53,168 (1,531)

※（ ）は図書室利用者。

③ 主催事業

親子、青少年、高齢者など幅広い世代を対象とした各種講座・学級及び公民館まつり等を実施しています。

講座・学級等

(令和2年度)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
事業数	12	17	18	11	9	15	17	11	9	119
回数	18	22	27	18	16	31	28	17	12	189
参加延べ人数	128	169	229	192	125	172	313	277	91	1,696

公民館まつり

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全館中止

④ 学習に関する支援、相談、情報提供等

各公民館に登録しているサークルへの支援や、サークル・指導者情報に関する相談、情報提供を行っています。

公民館登録サークル

(令和3年4月1日現在)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
団体数	24	16	25	35	46	37	16	36	70	305
会員数	272	180	278	426	599	479	167	660	1,212	4,273

公民館ボランティア講師 (令和3年4月1日現在)

・登録者数 50人

⑤ 施設の概要

(令和3年4月1日現在)

区 分 名 称	開館 年月	職員 数	延べ面積	主 な 部 屋
大和田公民館・ 大和田図書館仮施設	令和 元.10	1 人	356 m ²	講習室、会議室、和室、調理講習室
阿 蘇 公 民 館	53.6	1	363	図書室、講習室、和室、調理室
高 津 公 民 館	54.6	1	510	調理室、視聴覚室、講習室、和室、工作室
勝 田 台 公 民 館	55.6	1	532	調理室、和室、講習室、会議室、体育室
八千代台公民館	56.6	2	559	調理室、和室、研修室、工作室、会議室
村 上 公 民 館	57.6	1	560	調理室、和室、工作室、講習室、会議室
睦 公 民 館	58.6	1	580	講習室、会議室、和室、視聴覚室、 *図書室、*調理室、*音楽室 〔*印は睦中学校と共有〕
八 千 代 台 東 南 公 民 館	平成 元.6	5	606	会議室、工作室、和室
緑が丘公民館	16.4	2	1,224	集会ホール、会議室（音楽室）、講習室、 調理室、和室、学習室（工作室）、保育室

※ 延べ面積は、八千代市公共施設白書による。

※ 大和田公民館は、令和元年10月より、公民館と図書館を複合化した仮施設へ移転。
延べ面積は、共有部分を含む。（公民館部分234.04m²、共有部分122.13m²）

(9) 八千代台東南公共センターホール

① 利用状況（令和2年度）

・利用者数 6,532人

② 主催事業

・未実施（新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響による）

(10) 図書館

① 開館日等

ア. 開館時間

中央図書館	火曜日～金曜日 土・日・祝休日	午前10時～午後7時 午前9時～午後6時
大和田図書館	火曜日～日曜日・祝休日	午前9時～午後5時
八千代台図書館	木・金曜日 火・水・土・日曜日・祝休日	午前9時～午後7時 午前9時～午後5時
勝田台図書館	火曜日～金曜日 土・日・祝休日	午前9時～午後7時 午前9時～午後5時
緑が丘図書館	火曜日～金曜日 土・日・祝休日	午前9時～午後7時 午前9時～午後5時

イ. 休館日

- ・月曜日(祝休日の場合は、その日以降で最も近い平日)
- ・年末年始(12月29日～1月4日)
- ・特別整理期間
- ・館内整理日(月末日 ただし、土・日・月にあたる場合はその前の平日)

② 利用状況

(令和2年度)

図書館名	貸出冊数	蔵書数	登録者数
中央図書館	330,222 冊	197,924 冊	23,508 人
大和田図書館	57,675	85,412	9,556
八千代台図書館	73,716	66,401	9,265
勝田台図書館	77,655	94,489	15,557
緑が丘図書館	219,351	122,063	28,535
合計	758,619	566,289	86,421

③ 施設の概要

(令和3年4月1日現在)

名称	区分	開館年月	職員数	建物延床面積	構造
中央図書館※1		平成27.7	3人	4,860 m ²	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建
大和田図書館※2		昭和44.7	3	244	軽量鉄骨造平屋建
大和田図書館(児童館)		59.5	—	258	鉄筋コンクリート造2階建
八千代台図書館		50.5	3	435	鉄筋コンクリート造3階建
勝田台図書館※1		62.6	0	935	鉄筋コンクリート造4階建のうち1階・2階
緑が丘図書館※1		平成16.4	0	2,156	鉄筋コンクリート造5階建のうち1階～3階

※1 中央・勝田台・緑が丘図書館は指定管理者による管理運営。

※2 大和田図書館においては、令和元年10月より、図書館と公民館を複合化した仮施設へ移転。共有部分の面積は大和田公民館に含む。

④ ネーミングライツ

歳入確保の取組として中央図書館におけるネーミングライツパートナーとの協定に基づき、愛称「TRC八千代中央図書館」を使用しています。

(11) 総合生涯学習プラザ

総合生涯学習プラザは、市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しており、いつでもだれでも気軽に利用いただけます。また、プールやスタジオ・トレーニング室も備えており、スポーツやレクリエーション活動を通じて、余暇を健康的に過ごすことができる施設です。

① 施設の概要

区 分	内 容
開 設 年 月 日	平成19年4月1日
所 在 地	ゆりのき台3丁目7番地3
構 造	鉄筋コンクリート造4階建
延 べ 面 積 (学校部分を含む)	12,257㎡(プラザ部分相当分 5,621㎡)
1 階	学習相談・情報提供コーナー、活動支援室、更衣室(シャワー室・ロッカー男女各150名分) 温水プール(メインプール・幼児用プール・マッサージプール・採暖室)
2 階	多目的ホール(定員200名) アリーナ(専用更衣室・シャワー室・ロッカー男女各30名分)
3 階	第1・2研修室(定員各50名) クラブハウス(小会議室・小研修室・体力測定室・健康体力相談室)
4 階	スタジオ トレーニング室

※延べ面積は、八千代市公共施設白書による。

② 開館日等

- ・ 開 館 時 間 午前9時から午後9時まで
- ・ 休 館 日 火曜日(休日のときは翌日以後の最初の休日でない日)
12月29日から翌年の1月3日まで
- ・ 受 付 時 間 休館日を除く、午前9時から午後8時30分まで
- ・ 駐 車 場 95台(身体障害者用4台の無料分を含む)
(2時間まで無料、以後30分ごと100円)
- ・ 駐 輪 場 69台(無料)

③ 利用状況

開館日数 255日

区 分	情報提供 コーナー	プール・ジム	多目的ホール	アリーナ	研修室	クラブハウス	合 計
利用者数	451人	97,223人	3,853人	22,825人	4,235人	522人	129,109人

5. 青少年健全育成

八千代市の次代を担う青少年が、国際的視野と豊かな情操を培い、自主性と社会性を備え、心身ともに健やかにたくましく成長することができるよう、計画的、総合的な施策の推進を図っています。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、昭和38年10月に市の附属機関として設置され、関係行政機関の職員及び学識経験者によって組織されており、市の青少年対策について協議するとともに、青少年関係機関、団体相互の連絡、意見具申などを行います。

(2) 青少年対策諸事業

① ブロンズ像友好鉦路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会

村上橋にブロンズ像を設置した縁で、昭和57年より鉦路市とのスポーツ交流を実施しています。令和2年度は鉦路市で開催を予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

② 「ガキ大将の森」キャンプ場

「ガキ大将の森」キャンプ場は、自然の山林をそのまま生かしたキャンプ場で、子どもたちが野外での共同生活を通し友情のきずなを深めたり、少年リーダーとしての指導力を身につけるための施設として、昭和61年7月24日開設しました。

1. 施設の概要

所在地	八千代市村上333番地
施設	管理棟1(48㎡)、宿泊棟15(13.5㎡)、便所2、炊事場1、まき置き場1、駐車場、キャンプファイヤー場
敷地面積	14,803㎡

2. 利用方法

ア. 利用期間	7月1日から10月31日まで(特別な事情があると認められる場合は、それ以外の期間でも使用することができる。)
イ. 利用時間	・ 宿泊の場合(原則として1泊まで) 午後2時から翌日午後1時まで ・ 一時利用の場合 午前9時から午後4時まで
ウ. 使用料	宿泊は無料(薪代のみ実費)
エ. 申込先	生涯学習振興課

3. 利用状況

年 度	少年団体・グループ	家 族	計
30	1,623人	123人	1,746人
元	1,645人	98人	1,743人
2	961人	62人	1,023人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限を設けました。

(3) 青少年学校外活動支援事業

「完全学校週5日制」が実施されたことを受けて、地域の特色を生かした青少年の学校外活動の実施を市内10地区の青少年健全育成連絡協議会に呼びかけたところ、各地区で12の実行委員会が立ち上がりました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどのイベントが中止となりました。

(4) 「八千代市子ども憲章」の推進事業

平成13年1月1日に子どもたちの手により制定された「八千代市こども憲章」の理念が子どもや大人に継承され、子どもたちは日常の生活の中で6項目[自然・夢・命・思いやり・礼儀・文化]を努力目標とし、大人は健全育成を行う指針として活用してもらえるようアピールしました。令和元年度においては、市立小学校新入学児童と小学4年生に憲章カードを配布、また目的をもった行事などに参加した児童や、継続的に挨拶を地域内で行うなどの個人での実践に対して、6つに色分けされた「子ども憲章バッジ」を配布するなど、意識付けを図りました。

また、平成23年度に発刊した作文集「八千代市子ども憲章制定10周年記念作文集 こんなことがんばっているよ」は、子どもたちが憲章で定めた目標の実践をまとめており、図書館・公民館等で縦覧、図書館・生涯学習振興課で貸し出しを行っています。

6. 市民文化の振興

市民と行政との協働により「心豊かな人間性を育み、暮らしやすいまち八千代 文化の香り高い、調和のとれたまち八千代」を創り上げることを文化芸術振興の基本理念とし、市民が文化芸術を身近に感じ、生活をより有意義にするとともに、多様な価値観と出会い、文化芸術を通して自分たちの住むまちに誇りと愛着をもつようになることを目指します。

(1) 文化施設一覧

① 市民会館

開設年月日	昭和48年9月1日(平成25年4月6日リニューアル)
所在地	萱田町728番地
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階
延面積	6,700㎡
主要室規模	大ホール1,260席+車椅子5席 小ホール437席+車椅子2席 会議室7室 多目的室1室 リハーサル室1室 音楽練習室2室

利用状況

年度	区分	大ホール (ホワイエ含む)	小ホール (ロビー含む)	会議室等	合計
	30	件数	221件	228件	4,555件
	人数	98,804人	39,153人	76,148人	214,105人
令和元	件数	196件	209件	4,290件	4,695件
	人数	75,028人	33,720人	70,804人	179,552人
令和2	件数	131件	114件	2,285件	2,530件
	人数	26,339人	8,820人	25,925人	61,084人

② 八千代台文化センター

開設年月日	昭和56年6月
所在地	八千代台西1丁目8番地
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建
延面積	576㎡
主要室規模	ホール 200人程度

利用状況

年度	区分	ホール
	30	件数
人数		22,552人
令和元	件数	447件
	人数	20,031人
令和2	件数	4件
	人数	101人

③ 勝田台文化センター

開設年月日 昭和62年6月
 所在地 勝田台2丁目5番地1
 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上4階
 延面積 3,945.27㎡（うち勝田台文化センター1,502.24㎡）
 主要室規模 ホール 326席
 展示室
 音楽室
 スタジオ
 勝田台ステーションギャラリー(勝田台1丁目8番地1) 28㎡

利用状況

年度		区分	ホール (326席)	展示室	音楽室	スタジオ	ステーション ギャラリー	合計
			395.327㎡	154.170㎡	103.032㎡	37.292㎡	28.00㎡	
30	件数	234件	211件	317件	663件	50件	1,475件	
	人数	27,603人	9,765人	8,756人	1,941人	29,152人	77,217人	
令和元	件数	200件	199件	323件	606件	49件	1,377件	
	人数	25,328人	9,485人	8,171人	1,417人	27,696人	72,097人	
令和2	件数	107件	141件	95件	242件	27件	612件	
	人数	5,665人	4,531人	1,636人	318人	7,303人	19,453人	

④ 市民ギャラリー

開設年月日 平成27年7月
 所在地 村上2510番地
 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
 延面積 6,268.77㎡（うち市民ギャラリー1,409㎡）
 主要室規模 展示室 4室
 常設展示室 1室
 展示室ホール

利用状況

年度		区分	常設展示室	第1, 2, 3, 4展示室	合計
30	人数		25,888人	51,162人	77,050人
令和元	人数		27,863人	61,103人	88,966人
令和2	人数		18,934人	26,454人	45,388人

(2) 市民文化祭の開催

市民が優れた芸術文化を学び鑑賞する機会と発表する機会の充実を図るため、実施しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。

(3) 芸術文化の振興

市内の文化芸術団体の育成と、活動の支援を行うとともに、市民が優れた文化芸術を学び、鑑賞する機会の提供及び創作、発表する機会の充実を図ることを目的とし、文化芸術団体と共催により、市民文化振興事業（人形劇まつり、手工芸展、八千代市書道会展）を実施しています。

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で実際の創作・発表が難しかったことから、それぞれの過去の活動内容をホームページにて、市民に広く周知・閲覧してもらうことを目的とした事業へ内容を変更しました。

(4) 公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団補助金

文化芸術及びスポーツの振興並びに地域の活性化に資する団体を支援し、市民の文化活動及び生涯スポーツ活動の推進を図るため、財団が運営するに当たって要する費用に対し補助金を交付しました。

(5) ネーミングライツ

歳入確保の取組として市民ギャラリーにおけるネーミングライツパートナーとの協定に基づき、愛称「オーエンス八千代市民ギャラリー」を使用しています。

7. スポーツ・レクリエーション

市民が、生涯にわたってスポーツに親しむため、自らが体を動かして楽しむ「するスポーツ」、スポーツを観戦して見て楽しむ「みるスポーツ」、スポーツ大会等にボランティアとして参加して楽しむ「ささえるスポーツ」を促進しています。

また、スポーツ施設の整備や有効活用を進めると共に、スポーツ指導者、スポーツ関係団体、総合型地域スポーツクラブなどの育成をはじめ、ライフスタイルに応じたスポーツの普及など、スポーツ活動の場と機会の充実を推進します。

(1) 体育施設一覧

No.	施設名		所在地	完成年度	面積 ㎡	面数	
1	総合運動公園	市民体育館	主 体 育 室	八千代市萱田1,220	昭55	1,712	—
			ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	〃	〃	319	—
			小 体 育 室	〃	〃	356	—
			第 1 武 道 室 (柔 道 等)	〃	〃	358	—
			第 2 武 道 室 (剣 道 等)	〃	〃	302	—
			第 3 武 道 室 (弓 道 等)	〃	〃	50	—
			2 階 ラ ン ニ ン グ コ ー ス	〃	〃	190m	—
	(※延床面積 7,497㎡ 観客席 1,480席)						
庭 球 場	〃 萱田1,262		50	1,160	2		
	〃 萱田1,224		57	5,864	8		
	野 球 場		八千代市萱田1,262	49	12,240	1	
2	八千代市八千代台東3丁目先 (千葉市花見川区柏井4-3-1)	ア リ ー ナ	八千代市八千代台東3丁目先 (千葉市花見川区柏井4-3-1)	平元	268	—	
		ト レ ー ニ ン グ 室		〃	67	—	
		柔 道 場		〃	83	—	
3	勝田中央体育館	主 体 育 室	八千代市勝田台3-31-3	平25	172	—	
		第 1 小 体 育 室		〃	73	—	
		第 2 小 体 育 室		〃	74	—	
4	萱田地区公園	庭 球 場	八千代市ゆりのき台3-8-1	昭61	1,300	2	
		野 球 場	〃	〃	8,150	1	
5	村上第1公園	庭 球 場	八千代市村上 1,055-5	53	2,414	3	
6	睦スポーツ広場		〃 島田台775-1	61	13,000	1	
7	上高野多目的グラウンド		〃 上高野966	平24	7,560	1	
8	総合グラウンド		〃 村上 2,413	平26	25,419	—	

(2) 体育施設利用状況（令和2年度）

①市民体育館

区分		主体育室	トレーニング ルーム	小体育室	第1武道室	第2武道室	第3武道室	合計
団体	件数	1,673	3	4	654	710	354	3,398件
	利用者数	35,768	60	90	12,618	10,847	3,292	62,675人
個人利用者数		10,580	12,638	10,332	141	498	544	34,733人
利用者総数		46,348	12,698	10,422	12,759	11,345	3,836	97,408人

②八千代台近隣公園小体育館

区分		アリーナ室	柔道室	トレーニング室	合計
団体	件数	386	368	107	861件
	利用者数	3,409	2,580	405	6,394人
個人利用者数		1,225	346	237	1,808人
利用者総数		4,634	2,926	642	8,202人

③勝田台近隣公園小体育館

区分		主体育室	第1体育室	第2体育室	合計
団体	件数	924	673	720	2,317件
	利用者数	8,574	3,648	4,512	16,734人
個人利用者数		693	447	711	1,851人
利用者総数		9,267	4,095	5,223	18,585人

④庭球場

区分		総合運動公園	萱田近隣公園	村上第1公園	合計
団体	件数	3	—	11	14件
	利用者数	330	—	461	791人
個人利用者数		43,906	6,891	14,646	65,443人
利用者総数		44,236	6,891	15,107	66,234人

⑤野球場

区分	総合運動公園	萱田近隣公園	合計
件数	167	184	351件
利用者数	6,498	3,521	10,019人

⑥総合グラウンド

区分		フィールド・トラック	会議室	合計
団体	件数	527	6	533件
	利用者数	32,569	92	32,661人
個人利用者数		6,459	—	6,459人
利用者総数		39,028	92	39,120人

⑦運動広場

区分	睦スポーツ広場	上高野 多目的グラウンド	合計
件数	264	207	471件
利用者数	8,406	6,353	14,759人

(3) 運動場・体育館開放状況（令和2年度）

〈運動場〉開放校19校

No.	学校名	団体数	利用種目	会員数	週利用日数	利用回数	利用者数
1	大和田小学校	4	少年野球・グラウンドゴルフ	83	2	41	601
2	睦小学校	3	少年野球	45	2	39	646
3	村上小学校	2	少年サッカー	65	2	49	1,288
4	八千代台小学校	4	少年野球・グラウンドゴルフ・少年サッカー	100	2	33	296
5	八千代台西小学校	7	少年野球・少年サッカー・フットサル	337	2	61	1,114
6	勝田台小学校	4	少年サッカー・グラウンドゴルフ・ソフトボール	96	2	76	1,195
7	勝田台南小学校	6	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ	172	2	90	1,903
8	米本小学校	2	少年サッカー	26	2	4	51
9	米本南小学校	2	少年野球	35	2	6	88
10	西高津小学校	3	少年野球・グラウンドゴルフ	101	2	52	1,856
11	大和田南小学校	7	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ・ソフトボール	151	2	80	1,317
12	高津小学校	2	少年野球	76	2	48	1,614
13	南高津小学校	6	少年野球・ソフトボール・グラウンドゴルフ	116	2	70	1,190
14	村上東小学校	4	少年野球・少年サッカー・ソフトボール	89	2	22	565
15	村上北小学校	3	少年野球・少年サッカー	99	2	60	1,699
16	大和田西小学校	7	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ	165	2	104	1,993
17	新木戸小学校	5	少年野球・少年サッカー	185	2	82	2,299
18	萱田小学校	8	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ・ソフトボール	131	2	89	1,455
19	八千代台東小学校	7	少年野球・少年サッカー・ソフトボール・フットサル	162	2	118	1,547
計		86		2,234	38	1,124	22,717

※阿蘇小学校は利用の実績がなし

〈体育館〉開放校 32校

No.	学校名	団体数	利用種目	会員数	週利用日数	利用回数	利用者数
1	大和田小学校	15	ミニバス・バレーボール・ソフトバレーボール・バドミントン・剣道・空手・合唱	282	7	242	3,805
2	睦小学校	10	ミニバス・バレーボール・バドミントン・ドッジボール・空手・居合道・新体操	144	7	165	2,481
3	阿蘇小学校	9	ミニバス・バレーボール・新体操・和太鼓	138	7	142	1,504
4	村上小学校	17	ミニバス・バレーボール・剣道・空手・体操	233	7	328	4,069
5	八千代台小学校	13	ミニバス・バレーボール・バドミントン・インディアカ・空手・居合道	180	7	263	3,455
6	八千代台西小学校	15	ミニバス・バレーボール・フットサル・剣道・新体操	331	7	319	5,742
7	勝田台小学校	18	ミニバス・バレーボール・卓球・新体操・居合道・少林寺拳法・薙刀・ボクシング	324	7	263	3,890
8	勝田台南小学校	12	ミニバス・バドミントン・フットサル・剣道・新体操	269	7	212	4,532
9	米本小学校	10	ミニバス・バレーボール・インディアカ・空手・和太鼓・卓球	177	7	152	1,755
10	米本南小学校	9	ミニバス・バレーボール・フットサル・剣道・空手	125	7	137	1,337
11	西高津小学校	13	ミニバス・バレーボール・サロンサッカー・卓球・剣道・空手・太極拳・新体操・器械体操・ダンス	194	7	194	4,104
12	大和田南小学校	13	ミニバス・バレーボール・ドッジボール・剣道・空手・バウンドテニス	215	7	250	3,364
13	高津小学校	15	ミニバス・バレーボール・バドミントン・空手・太極拳・チアリーディング・新体操	288	7	282	5,565
14	南高津小学校	13	ミニバス・バレーボール・卓球・空手	211	7	287	5,285
15	村上東小学校	19	バレーボール・バドミントン・ドッジボール・卓球・空手・居合道・健康体操・フットサル	384	7	273	3,153
16	村上北小学校	17	ミニバス・バレーボール・バドミントン・フットサル	263	7	263	3,696
17	大和田西小学校	14	ミニバス・バレーボール・バドミントン・ドッジボール・卓球・剣道・空手・新体操・体操・よさこい	260	7	209	2,690
18	新木戸小学校	18	ミニバス・バレーボール・バドミントン・剣道・空手・新体操・器械体操・少林寺拳法	315	7	361	6,246
19	萱田小学校	14	ミニバス・バレーボール・フットサル・卓球・空手・ダンス	183	7	217	2,388
20	みどりが丘小学校	16	ミニバス・バレーボール・バドミントン・卓球・剣道・空手	335	7	235	4,628
21	八千代台東小学校	19	ミニバス・バレーボール・バドミントン・卓球・剣道・空手・新体操・社交ダンス・インディアカ・よさこい	313	7	263	3,447
	小学校合計	299		5,164	147	5,057	77,136
1	八千代中学校	12	バスケットボール・バレーボール・インディアカ	223	7	201	2,200
2	睦中学校	8	バスケットボール・バレーボール・空手	115	7	98	1,180
3	阿蘇中学校	10	バスケットボール・バレーボール	163	7	152	1,363
4	勝田台中学校	8	バスケットボール・バレーボール・バドミントン・剣道・和太鼓	182	7	139	1,616
5	大和田中学校	13	バスケットボール・バレーボール・インディアカ・バドミントン	212	7	287	3,210
6	高津中学校	12	バスケットボール・バレーボール・卓球	174	7	241	2,158
7	八千代台西中学校	9	バスケットボール・バレーボール・体操	154	7	181	2,576
8	村上東中学校	8	バスケットボール・バレーボール	104	7	174	1,775
9	東高津中学校	11	バスケットボール・バレーボール・ソフトバレーボール	164	7	267	3,281
10	村上中学校	11	バスケットボール・バレーボール	185	7	107	1,298
11	萱田中学校 (柔・剣道場を含む)	16	バスケットボール・バレーボール・バドミントン・剣道・空手	290	7	306	4,845
	中学校合計	118		1,966	77	2,153	25,502
	総合計	417		7,130	224	7,210	102,638

〈利用種目一覧表〉

運 動 場	
種 目	小 学 校 団 体 数
少年野球	35
少年サッカー	25
フットサル	2
ソフトボール	9
グラウンドゴルフ	15
合 計	86

体 育 館		
種 目	小 学 校 団 体 数	中 学 校 団 体 数
バスケットボール		60
ミニバスケットボール	71	
バレーボール	70	37
バドミントン	21	4
フットサル	17	
ドッジボール	5	
卓球	18	1
剣道	18	4
空手	35	7
体操	16	1
ニュースポーツ	8	3
その他	20	1
合 計	299	118

(4) 市民スポーツ行事の開催（令和2年度）

スポーツ活動を通して、市民が気軽に多種多様なスポーツに参加できる機会を提供し、市民スポーツの普及・振興と併せて競技力の向上を図るため各種行事を開催しています。

① 市民体育大会

市のスポーツ振興と市民の体力向上・スポーツ技術の向上を図るため、競技・種目ごとに実施しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。

大会名称	開催種目	参加者
市民体育大会 春季	—	—
市民体育大会 夏季	—	—
市民体育大会 秋季	—	—
市民体育大会 冬季	—	—

② レクリエーション大会

市の生涯スポーツ・生涯学習の振興と地域レクリエーションの活性化を図るため、各種ニュースポーツの体験及び競技大会を実施しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。

種目名	開催日時	参加者
グラウンドゴルフ	—	—
レクダンス	—	—
インディアカ	—	—
パークゴルフ	—	—

③ ニューリバーロードレースin八千代

市のスポーツ振興を図るため、広く市内・外から参加者を募り、ニューリバーロードレースin八千代実行委員会と共同主催として開催しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。

④ コミュニティワールドカップサッカーin八千代

青少年の国際交流を通じて、地域スポーツの技術の向上を目指し、海外及び国内各地からサッカーチームを招待し、中学生を対象とした大会をコミュニティワールドカップサッカーin八千代実行委員会が主催、八千代市等を共催として開催しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。

⑤ ニュースポーツ大会の実施

市民の体力向上とスポーツ振興を図るため、各種ニュースポーツ大会を実施しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。

行事名	開催日時	参加者
ソフトバレーボール大会	—	—
ユニバーサルホッケー大会	—	—
フォークダンス大会	—	—

8. 文 化 財

開発が多い本市にあつては、急激な生活環境の変化に伴い、くらしの中で残されてきた行事や社会のなかで大切に保存されてきた文化財が次第に忘失し、散逸し、破壊されつつあります。これを防止し、文化遺産を保護するために昭和46年4月に八千代市文化財保護条例を制定し、文化財の市指定をとおして保護、普及に努めてきました。

さらに、未指定の文化財についても保護活用すべく、その所在確認や調査研究などの文化財調査を実施しています。

また、市内で行われる開発事業等の土木工事に先行して、埋蔵文化財の所在の確認や、記録保存のための発掘調査を行っています。発掘調査の記録類は、整理して報告書にまとめ、遺跡と出土文化財の保存と活用に役立てています。これらの事業の成果は、埋蔵文化財通信の発行や各展示会の開催、各講座への講師派遣をとおして、積極的に普及に努めています。

文化財保護

- | | |
|------------------|---|
| ①市指定文化財への補助金の交付 | 21件(経常的保護・管理20件、臨時1件) |
| ②指定文化財説明板設置 | 1件(市指定文化財「根上神社古墳」) |
| ③指定文化財の現状確認調査の実施 | 19件 |
| ④文化財調査 | 2件(東栄寺「(伝)薬師如来像、日光菩薩、月光菩薩、十二神将」、長妙寺「八百屋お七」) |

埋蔵文化財保護

- | | |
|-------------|--|
| ①問合せ件数 | 1,053件 |
| ②所在及び取扱い確認 | 157件受付 |
| ③試掘調査 | 26件(文化財保護普及事業) |
| ④確認調査 | 11件(市内遺跡等発掘調査) |
| ⑤本調査 | 5件(民間開発等埋蔵文化財調査事業、不特定・公共埋蔵文化財調査事業) |
| ⑥発掘調査報告書の刊行 | 4件
「市内遺跡発掘調査報告書 令和2年度」
「米本城跡b地点発掘調査報告書」
「二重堀遺跡h地点発掘調査報告書」 |

啓発・普及

- ①埋蔵文化財通信「埋やちよ」43・44号の発行
- ②文化財通信「財やちよ」5号の発行
- ③出土文化財の展示 常設2ヶ所(教育委員会庁舎・文化伝承館)
- ④講師派遣等 5回
- ⑤出土文化財の閲覧・貸出 貸出3件、閲覧4件

県・市指定文化財一覧

No.	種 類 (細 分)	名 称	所有者又は 伝 承 者	指定年月日	員数
県1	有形文化財 (彫 刻)	木 造 釈 迦 如 来 立 像 塔 附 ・ 木 造 舎 利	正 覚 院	昭和 35. 6. 3	1 軀 1 基
県2	民俗文化財 (無形民俗文化財)	下 総 三 山 の 七 年 祭 り	七年まつり 保 存 會	平成 16. 3. 30	1 件
市1	民俗文化財 (無形民俗文化財)	佐 山 の 獅 子 舞	佐山獅子舞 保 存 会	昭和 47. 2. 22	1 件
市2	民俗文化財 (無形民俗文化財)	村 上 の 神 楽	村上神楽 保 存 会	47. 2. 22	1 件
市3	民俗文化財 (無形民俗文化財)	勝 田 の 獅 子 舞	勝田大同団	51. 8. 13	1 件
市4	有形文化財 (建 造 物)	正 覚 院 釈 迦 堂 ・ 附 厨 子	正 覚 院	52. 12. 10	1 棟 1 基
市5	有形文化財 (建 造 物)	宝 篋 印 塔	正 覚 院	53. 11. 11	1 基
市6	有形文化財 (歴 史 資 料)	羯 鼓	村上神楽 保 存 会	53. 11. 11	1 口
市7	有形文化財 (歴 史 資 料)	下総国印旛沼御普請堀割絵図 附・安永9年文書・天明3年文書	個 人	53. 11. 11	1 葉 2 冊
市8	民俗文化財 (有形民俗文化財)	戒 壇 石 (銘 ・ 禁 芸 術 売 買 之 輩)	長 福 寺	53. 11. 11	1 基
市9	記 念 物 (史 跡)	七 百 餘 所 神 社 古 墳	七 百 餘 所 神 社	53. 11. 11	1 基
市10	記 念 物 (史 跡)	根 上 神 社 古 墳	根 上 神 社	53. 11. 11	1 基
市11	有形文化財 (彫 刻)	す わ り 地 蔵	米 本 区	53. 12. 13	1 軀
市12	民俗文化財 (有形民俗文化財)	下 総 式 板 碑	神 野 区	53. 12. 13	1 基
市13	民俗文化財 (有形民俗文化財)	雨 乞 い 祈 禱 の 絵 馬	飯 綱 神 社	56. 12. 21	1 面
市14	民俗文化財 (有形民俗文化財)	伝 ・ 村 上 綱 清 の 墓 石	長 福 寺	56. 12. 21	1 基
市15	民俗文化財 (有形民俗文化財)	長 福 寺 の 板 碑 一 括	長 福 寺	56. 12. 21	1 括
市16	民俗文化財 (有形民俗文化財)	神 馬 の 絵 馬	飯 綱 神 社	56. 12. 21	1 面
市17	民俗文化財 (有形民俗文化財)	飯 綱 神 社 の 玉 垣 彫 物	飯 綱 神 社	56. 12. 21	25 葉

No.	種 類 (細 分)	名 称	所有者又は 伝 承 者	指定年月日	員数
市18	有 形 文 化 財 (建 造 物)	飯網神社鐘楼・附再建棟札	飯 網 神 社	63.7.1	1棟 1枚
市19	有 形 文 化 財 (建 造 物)	飯網神社本殿、附・棟札1枚、拝殿1棟、玉垣1棟、参道石段58級、附・石坂供養塔1基、石階再建勸化帳1冊	飯 網 神 社	平成 4.6.25	1棟 他
市20	記 念 物 (天然記念物)	イ ヌ ザ ク ラ	浅 間 神 社	6.12.26	1樹
市21	有 形 文 化 財 (建 造 物)	米本稻荷神社本殿、附・鳥居1基、手洗い鉢1基、再建寄付連名碑1基	稻 荷 神 社	8.4.1	1棟 他
市22	有 形 文 化 財 (歴史資料)	天保七年米本村絵図	八 千 代 市	12.12.22	1葉
市23	民 俗 文 化 財 (無形民俗文化財)	高 津 の ハ ツ カ ビ シ ャ	高津自治会 特別委員会	15.1.24	1件
市24	民 俗 文 化 財 (無形民俗文化財)	高 津 新 田 の カ ラ ス ビ シ ャ	高津新田のカラス ビシヤ保存会	15.1.24	1件
市25	有 形 文 化 財 (考古資料)	石 枕	八 千 代 市	20.1.18	1箇
市26	有 形 文 化 財 (考古資料)	上谷遺跡をはじめ新川流域出土の祭祀関連墨書土器群	八 千 代 市	26.7.23	12個体
市27	民 俗 文 化 財 (有形民俗文化財)	石造二十三夜・日記念仏塔 (層 塔)	八 千 代 市	30.9.6	1基

文化伝承館

文化財保護及び生涯学習の推進などの観点から伝統文化の振興を図るため、八千代市域に残る民俗文化と日本における伝統文化の保存・継承・育成そして振興と発展させることを目的とした施設です。

① 施設の概要

所在地	八千代市萱田460番地3
延べ面積	384 m ²
開館年月日	平成8年5月21日
施設構造	銅板葺 鉄骨平屋造
開館時間	午前9時～午後4時30分まで（教育委員会が特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。）
休館日	月曜日（国民の祝日・休日と重なった場合は翌日も休館） 国民の祝日・休日（祝日が日曜日と重なった場合は開館） 年末年始（12月26日から翌年の1月4日まで） 事業及び施設提供のない日
使用料	無料
職員	7名（郷土博物館と兼務 常勤職員6名，非常勤職員1名）
施設内容	研修室（星名・65m ² ）、和室Ⅰ（村・15畳）舞台付・控室付、 和室Ⅱ（神・12畳）床の間・炉切、 茶室（草田・京間4畳半）水屋・控間付、庭園（露地風）

② 事業内容

- 普及啓発事業
・主催講座 伝統文化や伝承文化を普及啓発するために事業を行います。
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、活動制限・人数制限のため中止しました。
- ・施設提供 伝統文化団体及びその他の市民団体に、活動の場として施設を提供しました。

③ 利用状況

年度	主催事業	一般利用	その他	見学等	合計人数	開館日数
29	3,417人	5,275人	1,342人	7,922人	17,956人	291日
30	3,538人	4,891人	1,535人	6,970人	16,934人	291日
元	3,316人	4,616人	1,209人	5,422人	14,563人	261日
2	0人	2,332人	1,028人	1,058人	4,418人	179日

※令和2年4月1日（水）～5月31日（日）新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

八千代市立郷土博物館

「新川流域の自然と人々とのかかわりの変遷」をメインテーマとし、考古・歴史・民俗・産業・自然などの展示を行う総合的な博物館です。企画展や各種主催講座の開催を通して、学校・市民の学習や地域振興の場としての役割を果たしています。

名 称	八千代市立郷土博物館
所 在 地	八千代市村上1 170番地2 (☎484-9011 FAX482-9041)
開設年月日	平成5年5月15日
敷地面積	4,992.400 m ²
建築面積	2,230.989 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建 (一部2階建)
開館時間	午前9時00分～午後4時30分
休 館 日	月曜日 (国民の祝日・休日の場合は直近の翌平日) 年末年始 (12月26日から翌年の1月4日まで)
職 員	13名 (常勤職員6名、非常勤職員7名) 常勤職員と非常勤職員1名は、文化伝承館兼務
施設内容	展示部門 展示ホール・常設展示室・企画展示室・ラウンジ 学習部門 学習室・工作室 管理・研究・収蔵部門 事務室・学芸員室・研究室・図書資料室・収蔵室・荷解室
事業内容	常設展示 「新川流域の自然と人々とのかかわりの変遷」 企画展示 八千代の自然・歴史・文化及び市民のニーズに基づいたテーマで行います。 講演会 企画展に関連したテーマや、郷土の歴史・文化などに関して外部講師・館職員が講演します。 講座 子どもから大人まで幅広い世代を対象とした、自然や文化財などの観察会や体験講座などを行います。 学校対応 小・中・高等学校の要請を受け、出前講座や体験学習などを行います。また、大学の学芸員資格取得予定者の実習受入れや、大学の博物館学などの授業における施設見学も受け入れています。 高齢者対応 関係施設や団体等に対しては、お申し出により学芸職員の展示説明を行います。 ※バリアフリー・貸出用車椅子・車椅子用トイレ完備

令和2年度利用状況

利 用 者 数	13,599人	開 館 日 数	252日
---------	---------	---------	------

※令和2年4月1日(水)～5月31日(日)新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館